

News Letter 2023年6月号

5分で自社の課題を見える化！DX推進の第一歩！

WEB診断「IT戦略ナビ」



経営革新等支援機関推進協議会

CONTENTS

- 1 IT戦略ナビとは
- 2 IT戦略マップ・プランの作り方
- 3 IT戦略マップ・プランの見方
- 4 ITツールの導入までの流れ
- 5 IT導入補助金

① IT戦略ナビとは

自社の経営課題・業務課題と、課題解決につながるITソリューションを整理した**IT戦略マップ**を作成することができます。IT戦略マップとは「**どのようにITを活用したら、ビジネスが成功するか？**」というストーリーを1枚の絵にまとめたものです。

IT戦略マップにより、IT導入の理由と期待される効果を可視化でき、社内における意思統一ツールとして課題解決の方針を共有できます。

また、ITソリューション導入の参考スケジュールとなる**導入プラン**が作成可能です。

IT戦略ナビ



① IT戦略ナビとは

● ● ●
こんな**お悩み**を解決します！



自社にあった
ITソリューションに
ついて知りたい



ITで生産性向上を
目指し、コストを
下げたい



営業に
ITを活用して
売上を上げたい

① IT戦略ナビとは

IT戦略ナビの活用例



POINT.01

IT導入の理由と期待できる効果を社内で説明・共有

POINT.02

実行計画を立ててITソリューション導入の取り組みを開始

POINT.03

会社の方向性等をマップ・プランで理解してもらう

② IT戦略マップ・導入プランの作り方

IT戦略マップ

STEP1

業種を選択

STEP2

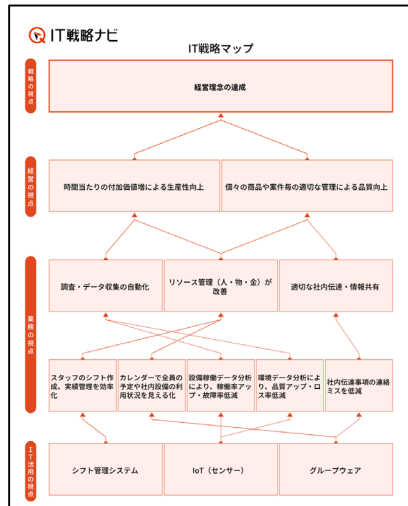
解決したい
経営課題を選択

STEP3

解決したい
業務上の問題点を選択

STEP4

問題解決のために
取り組みたい事を選択



提案されたITソリューションの確認

長期ビジョンやスローガンを入力

IT戦略マップの完成

PDFでダウンロードできますので、ビジョン・スローガン達成のストーリーを社内で共有しましょう

② IT戦略マップ・導入プランの作り方

導入プラン

導入プランを作成



IT戦略ナビ

導入プラン

優先順位	経路課題	業務上の問題点	取り組みたい事	導入するITソリューション	2021年 12月～	2022年 6月～	2022年 12月～	2023年 6月～
1	経営層でのITの認識 不足による事業計画 策定の遅延や部門 間の連携が阻害され る恐れ発生	リソース管理（人 ・物・金）の改善	クラウドのソフトウエア、業務系 クラウドの導入	シフト管理システム	調査	試行	導入	
2	経営層でのITの認識 不足による事業計画 策定の遅延や部門 間の連携が阻害され る恐れ発生	リソース管理（人 ・物・金）の改善	カンパニーで各島の需要を合わせた 設備の計画投資を推進する ための導入準備	グループウェア		試行	導入	
3	経営層でのITの認識 不足による事業計画 策定の遅延や部門 間の連携が阻害され る恐れ発生	調査 + データ収集 の自動化	設備稼働データ分析により、稼 働率アップ、故障率低下 の期待があるため、自動ア ップ・ロス削減	IoT（センサー		調査	試行	導入

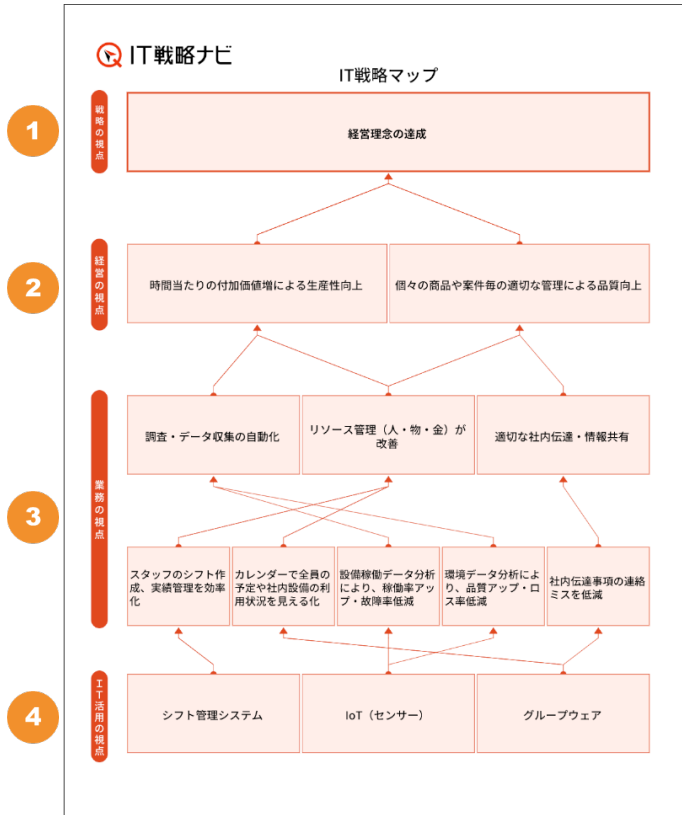
IT戦略マップ作成後
「導入プランを作成」ボタンをクリック

取り組みたい事の優先度を選択

導入プランの完成

PDFだけでなくPowerPoint・Excelでもダウンロードが可能ですので、自社に合わせて変更してお使いください。

③ IT戦略マップ・導入プランの見方



1

目標設定(戦略の視点)

貴社のスローガンやビジョンが示されます。

2

経営課題(経営の視点)

経営課題が解決した状態が示されます。

3

業務上の問題点(業務の視点)

業務上の問題点が解決した状態が示されます。

4

対応策(IT活用の視点)

課題解決を実現するITソリューションが示されます。

③ IT戦略マップ・導入プランの見方

IT戦略ナビ

導入プラン

優先順位	経営課題	業務上の課題点	取り組みたい事	導入するITソリューション	2021年 12月～	2022年 6月～	2022年 12月～	2023年 6月～
1	時間当たりの付加価値向上 生産性向上 顧客のニーズや案件の多岐に合わせた業務の効率化による生産性向上	リソース管理（人・物・金）の改善	スタッフのシフト作成、業務計画の効率化	シフト管理システム	調査	試行	導入	
2	時間当たりの付加価値向上 生産性向上 顧客のニーズや案件の多岐に合わせた業務の効率化による生産性向上	リソース管理（人・物・金）の改善 新たな社内設備・機器の導入	オンラインで業務の予定や社内設備の稼働状況を把握し、業務効率化を図る	グループウェア		試行	導入	
3	時間当たりの付加価値向上 生産性向上	顧客・データ収集の自動化	設備稼働データ分析により、稼働率アップ、故障率低下、設備データの分析により、品質アップ・ロス率削減	IoT（センサー）		調査	試行	導入

1 2 3 4

1

取り組みたいこと

優先順位付けした取り組みたい事が示されます。

2

スケジュール(調査)

導入するITソリューションにどのような製品があるか、調査をするフェーズです。

3

スケジュール(試行)

選定したITソリューションをお試し利用して、自社の業務に有用かを確認するフェーズです。

4

スケジュール(導入)

ITソリューションを業務部門に展開して、効果を上げるフェーズです。

④ ITツールの導入までの流れ

問題が山積み



問題を明確化しよう



問題解決に向けて



IT導入に取り組む



自己診断

相談・課題整理

課題解決ツールの
選定

導入

IT戦略ナビ

ここからアプリ

IT導入補助金

⑤ IT導入補助金

課題解決ツールの導入にIT導入補助金を活用しませんか？

最大450万円！PC・タブレットなどの購入費も補助対象に！

IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者のみなさまがITツール導入に活用いただける補助金です。IT導入補助金を活用することで、積極的にITツールを導入し、業務効率化・売上アップといった経営力の向上・強化を図ることができます。また、働き方改革や賃上げ、インボイス導入などに対応できるよう生産性向上に役立つITツールを導入するときにも活用いただけます。

	通常枠		セキュリティ対策 推進枠	デジタル化基盤導入枠	
	A類型	B類型		デジタル化基盤導入類型	
補助対象 経費区分	ソフトウェア購入費・クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費		サービス利用料 (最大2年分)	ソフトウェア購入費・クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費	
補助率	1/2以内		1/2以内	3/4以内	2/3以内
上限額 下限額	5万円～150万円未満	150万円～450万円	5万円～100万円	(下限なし) ～50万円以下	50万円超～350万円

ハードウェア購入費用(デジタル化基盤導入類型)

- ・PC・タブレット・プリンター・スキャナー・複合機:補助率1/2以内、補助上限額10万円
- ・レジ・券売機等:補助率1/2以内、補助上限額20万円

最後までご覧いただき ありがとうございました

▼▼今回の内容の公的サイトリンクは概要欄へ▼▼